

盛況!! 第13回上総国二宮まつり

第13回上総国一宮まつりが9月12日に、約5千人の見物客を集め、盛大に行われました。今年も、開催場所を上総一ノ宮駅から玉前神社までの表参道に移し、9月13日の玉前神社秋季例大祭の宵宮祭に合わせて開催されました。



優美な踊りを披露



午後3時20分の開会式に引き続き、東浪見小学校の生徒による太鼓と一輪車の演技、一宮小学校マーチングバンドの演奏、一宮中学校吹奏楽部と県立一宮商業高等学校吹奏楽部合同演奏、町内と近隣の団体による太鼓の演奏が大勢の見物人の前で披露されました。

また、6時から、5チームの「よこいソーラン」の華麗な踊りが繰り広げられ、見物人の喝采を浴びていました。



躍動感たっぷりのよさこいソーラン踊り



町内各学校の生徒による踊りや演奏

そして、いよいよ900人の踊り手が会場いっぱいに広がり、上総おどりが始まりました。各団体ともそれぞれに趣向を凝らし、中には、バスケットゴールの仮装をしたり、踊りをパレエにアレンジしたりと審査員にアピールしていました。また、上総おどりコンテストは、寿扇会が優勝に輝きました。



上総おどりコンテスト 優勝の寿扇会



おそろいのユニフォームで頑張りました